



所長挨拶

令和の日本型学校教育を担う「新たな教職員の学びの姿」の実現に向けて

京都府総合教育センターでは、昨年度新たに導入した「京都府教職員研修システム」の運用により、教職員の学びの充実に取り組んできました。システム導入2年目となる今年度は、システムの安定した運用に加え、より利便性が高まるよう努めてまいります。

2030年から順次全面実施される予定の次期学習指導要領は「主体的・対話的で深い学びの『実装』」がキーワードとされ、「一層の具現化・深化を図る」方向で進められています。

子どもたちの学習観の転換を実現するには、教職員の研修観の転換が重要となります。当センターでは「主体的な姿勢」「継続的な学び」「個別最適な学び」「協働的な学び」を研修講座の4つの柱として研修を進め、従来の集合研修・オンライン研修・オンデマンド研修等に加えて、昨年度から始まった「見逃し配信研修」や「後日配信」も実施します。さらに309講座に増設した優良動画コンテンツをオンデマンド研修講座として位置付け、単位履修できるシステムも設けています。当センターの研修を、先生方の主体的で個別最適な学びの機会と捉えていただき、一層充実した教育実践につながりますよう御活用ください。どうぞよろしくお願いいたします。

京都府総合教育センター 所長 山本 康一

令和8年度

京都府総合教育センターの主な取組

- 1 研修機会の充実
- 2 初任者・新規採用者研修の充実
- 3 「探究型」教職員研修
- 4 教育の情報化
- 5 所員研究の発信と成果の活用
- 6 学校DXの推進
- 7 京都府教職員研修システムの運用保守

令和8年度は主にこの7つのことについて取り組んでまいります。

令和8年度 研修講座

教職員の研修観の転換に向けた

3つの

キーワード

探究的な学び

質の高い探究的な学びを実現する研修講座の実施



教育DX・デジタル学習基盤

教育DXの推進とともにデジタル学習基盤を前提とした研修講座の質の向上



デジタル学習コンテンツ

質の高い有意義なデジタル学習コンテンツの提供



Webコンテンツ視聴研修一覧

研修講座の一覧は、以下の二次元コードもしくは京都府総合教育センターHP (ITEC) から確認できます。



講座情報 講座番号順



講座情報 日付順

本年度も、京都府教職員研修システムを通して講座紹介やセンターだより等を配付していきます。適時、内容を御確認ください。



研修講座の申込は実施日の2箇月前の1日から3週間前までです。申込期限に御注意ください。